

## 平成24年度 名城大学寄附講座開講報告

平成24年4月11日(水)に名城大学で第2回目となる寄附講座が開講しました。

今回は200席以上の比較的広い教室となり、また、時間も2限目の午前10時50分からということもあって、昨年度の寄附講座に比べ多くの学生が聴講に来ました。

講義の前に各講の担当講師の紹介があり、続いて行われた第1講の内容は「ガイダンス／表示の登記」で、前回に引き続き富士田専務が担当しました。



全講師の紹介



受講する大学生達

土地家屋調査士という資格を知らない学生も多く、「法務局」「登記」などの言葉に興味を持って聞いている様子でした。ガイダンスを経て以降の講義を受講するかどうかを学生達は判断することとなります。土地家屋調査士の業務内容だけでなく、その魅力を伝えるべく、講師陣は講義内容を磨き、一層の努力をしていますので、一人でも多くの学生に聴講してもらうことを願っています。

寄附講座を通して、「土地家屋調査士」という名を多くの人に知ってもらい、困ったときには思いだし、頼りにしてもらえるように、且つ、将来、私達の仲間が増えることを切に期待したいと思います。



第1講講師の富士田専務理事